

<学校教育目標>

「共感(認め合う心)・探究(学ぶ力)⇒飛躍(社会に貢献する姿勢)」

○ 基礎学力の定着と自ら学ぶ力の育成 [知]

○ 多様性を認め共感する力の育成 [徳]

○ 生命を尊ぶ健康な心と身体の育成 [体]

○ 様々な他者と関わり合い、社会に貢献する態度の育成 [公・関]



発行 横浜市立瀬谷中学校
校長 市村 美穂子
住所 瀬谷区中央5-41
TEL 301-0096 FAX 301-0099

「百歌繚乱(ひゃっかりょうらん)」の秋

校長 市村 美穂子

スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、食欲の秋…。様々な言葉が添えられる秋。ようやく過ごしやすい季節となりました。

10月15日・16日には、本校で創立80周年記念文化祭が開催されます。9月29日に、文化祭実行委員会の企画による開祭式が行われました。体育祭実行委員会から文化祭実行委員会へ花束のバトンが渡され、それが体育館へ届けられるという、シンプルながらもメッセージ性のある素敵な演出でした。学年ごとに行われた合唱発表順の抽選会



文化祭・開祭式より

では、とりわけ3年生が会場を大いに盛り上げてくれました。各クラスの合唱練習にも熱が入ってきています。ここから本番までの約2週間、今年はどのようなドラマが教室で生まれるのでしょうか。

合唱コンクールですから、順位や結果を競う場であることは間違いありません。しかし、クラスで合唱に取り組む本当の目的はそこにあるわけではありません。「クラスで選んだ自由曲を皆で創り上げる」という少し高い目標に向かって力を合わせる中で、信頼関係やチームワークを育むことにこそ大きな意味があります。まさに、クラスの結束力や人とのつながりが試される行事です。思うようにまとまらなかったり、意見の違いに悩んだりすることもあるでしょう。しかし、そのような困難を仲間とともに乗り越える経験こそが、クラスを更に成長させてくれます。その積み重ねがクラスの文化となり、かけがえのない絆として残っていくのだと思います。

今年の文化祭スローガンは「百歌繚乱」です。一人ひとりの個性が花開き、それぞれの力が存分に発揮される文化祭。そして、展示や演説発表も含め、多くの生徒が主役となって輝く文化祭。そのような願いが、このスローガンには込められているように思います。創立80周年という節目の年にふさわしく、生徒一人ひとりが力を発揮し、仲間と共に創り上げる文化祭となることを期待しています。

さて、今年度より二学期制となり、10月9日(金)が前期の区切りとなります。本校ではこの日に「学期節目式」を行うとともに、前期の「学校生活の記録」を生徒の皆さんにお渡しします。学習面・

生活面の両方から前期を振り返り、成果と課題をしっかりと確認した上で、新たな気持ちで後期のスタートを切ってほしいと思います。

特に3年生は、月末に進路面談を控え、文化祭への取組と並行しながら、自らの進路選択にも向き合わなければならない時期です。大きな節目を迎える皆さんが、自分らしい進路を実現できるよう、3年職員を中心に全教職員で応援していきたいと思います。文化祭、そして後期へのスタートと、実り多い秋となることを願っています。

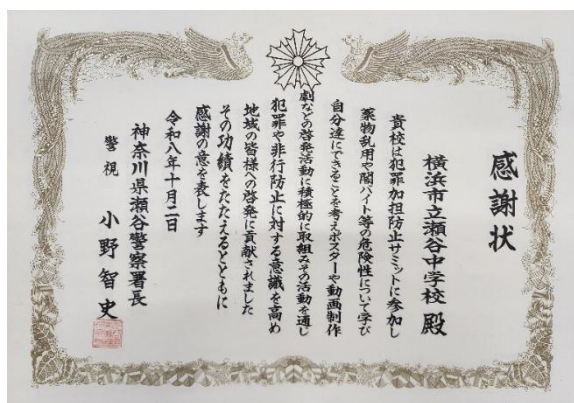


サポートルーム生徒作品

防犯サミットに参加して

生活委員の有志で結成された防犯サミットメンバーと共に、10月2日（金）に瀬谷公会堂で瀬谷警察署主催の防災サミットに参加してきました。前は、7月に瀬谷警察署にて「瀬谷パンダ」による「SNSの危険性と正しい使い方」に関する講演と、警察による「危険薬物と闇バイトの危険性」に関する講演会に参加し、その様子は日本テレビでも取り上げられました。そこで学んだことを、今度は自分たちで発信していこうと、瀬谷区の各中学校が自分たちにできることは何かを考え、アイデアを出し合って役割分担を行いました。瀬谷中学校の担当は「薬物乱用の危険性」に関するショート動画の作成でした。他には、ポスター制作、闇バイトのショート動画制作、当日の演劇、などがありました。ショート動画の作成には11人の生徒が関わってくれました。内容は、「電子タバコ*を勧められるまま吸ったら、実はそれは薬物で、やめられなくなってしまう」というものです。演技力も抜群で、とてもクオリティが高い動画に仕上がりました。編集も、一晩で完璧に仕上げてくれました。おかげさまで、当日の発表は大成功。警察の方々からも、お褒めの言葉をいただきました。また、会場にて「感謝状」を授与されました。テレビで見る、あの立派な「感謝状」です。防犯サミットのメンバーは、会場にいらした方に、薬物の危険性をしっかりと伝えることができました。今後、校内でも放映し、全校生徒に注意喚起をしていくのはもちろんですが、瀬谷中ブロックの小学校にも、動画や当日の発表内容を共有していきたいと思います。

*電子タバコはもちろんですが、違法ではないシーシャ(水タバコ)も、警察の方から健全育成の視点から危険だと指導されています。それらが入り口となり、薬物へとつながっていきます。実際、薬物は中学生のすぐ側まで来ています。ご家庭でも、薬物はもちろん、飲酒や喫煙についてもお話しいただけますと幸いです。



令和8年度 横浜市立中学校・義務教育学校個別支援学級 合同体育祭

個別支援学級は、10月1日（木）に三ツ沢公園陸上競技場で行われた合同体育祭に参加しました。当日は雲一つない晴天で体育祭日和でした。生徒たちは、50m走、100m走、ボール投げの個人種目と、混合リレーに2チームが出場しました。いつもとは違う広大な競技場で緊張しつつも、保護者の方や仲間の声援「！！！！！！！！」を受け、全員が全力で競技に取り組むことができました。

